

(グループホーム 恵の家)

令和7年度 事業計画

- | | | |
|---|----------|----------------|
| 1 | 所在地 | 大阪府貝塚市窪田166番地6 |
| 2 | 利用定員 | 18名 |
| 3 | 職員定数 | 18名 |
| 4 | 事業運営基本計画 | |

【事業目的】

1. 介護保険法に基づき、地域密着型サービスとして認知症の高齢者が可能な限り住み慣れた地域で24時間、365日、家庭的な環境の中で共同生活ができる。
2. 入居者の方々の尊厳を尊重し、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び生活リハビリを行う事により、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るような体制をつくる。
3. 地域福祉に必要な資源として、このサービスを必要とされる市民に空床をつくることなべく円滑に事業を行う。
4. 地域住民との交流のもとで、地域の他の社会資源との連携を図り、よりよいまちづくりの為に発信基地となる。

【事業方針】

- ① ケアプラン作成時、十分なアセスメントのもとご本人のニーズ、ご家族ニーズを把握し、関連事業所・スタッフ間の情報のもとにサービス担当者会議を適時に開催し、ホームでの毎日の生活がご本人にとって楽しいと思えるように話し合います。
- ② 適切なケアプランの元、的確な支援を行うことでQOLを保ち「その人らしさ」や「質の高い生活」「人間の尊厳」を守ります。そのために必要なケアスタッフのサービスの質の確保、向上を目指します。
- ③ 職員が当ホームの理念に向けて専門性を持って働ける体制をつくります。
 - ・ グループホームの方針を実際のケアに活かすため全体職員会議、ユニット別会議の充実を図ります。また、法令上定められた研修についてもこの会議運営で行います。
 - ・ 認知症ケアの専門性やグループホーム運営に必要なより高い専門性を獲得するために、集合研修や個々の職員に必要なとされる研修について計画化し実施します。
- ・ また、職員同士の勉強会はその自発性を持って開催できるようにします。

- ・ 朝、夕 毎日行う内容の整理、観察・記録の取り方の指導

④ 法人内や他の事業所との連携を行い入居者へのサービスをさらに広げるための協力体制を作ります。

⑤ グループホームにおける家族会は、ご利用者個々のケア内容を通じて施設運営の問題点課題を相互に意見交換し、ご利用者に対してより高いサービスが提供されるための機会です。事業者として家族会での意見反映がきちんとできること、ご家族同士の連携を更に充実できるように進めます。

⑥ グループホーム地域運営推進会議は、事業者、ご家族代表者、地域代表者、地域包括等の方々をメンバーに事業所運営やサービス内容等を報告し、広くご意見をいただく機会です。また地域とともにあるグループホームの様々な活動に参加していただきながら、地域に根差し、共によりよい住みやすいまちづくりを進めていくよう共に協力していきます。積極的に情報の発信を行い地域に信頼される事業所を目指します。

⑦ 法令を遵守するとともに、個人情報保護の保護に留意し、情報提供及び情報開示、並びに説明責任を果たします。・ サービスの提供にあたっては計画について十分な説明を行い、利用者の理解と同意を得ます。

- ・ 利用者の権利とプライバシーを尊重し、個人情報の保護に努めます。
- ・ 利用者の人権擁護・自己実現の視点から身体拘束廃止、虐待防止、事故予防を重視します。

⑧ 法人内の内部監査及び福祉サービス第三者評価、介護サービス情報公開制度により客観的な評価を受け、改善内容について積極的に取り組み、サービスの質の向上に努めます。

【事業目標】

* 総収入：94,967 千円

・ 内訳…介護保険収入：72,057 千円、固定費収入：22,910 千円

* 稼働率：98%

【会議】

○役職会議

開催：月1回

・ 年間計画書の策定、年間報告書の策定、方針の策定と実践目標管理（上・下半期）、重要事案の検討、決定、入居者の入退居に関すること、経営状況の把握と対策、職場環境に関すること、その他：必要な事項

出席者：ホーム長、主任（場合によって、理事長や統括責任者）

○全体会議

開催：月1回

・ 主任会議で決定したことの報告、年間計画・報告、研修、ケアプラン検討、事故・ヒヤリハット報告、苦情に関すること、事業に関する社会の状況、労務・人事に関すること、各委員会の活動計画・報告、防災訓練計画・報告

出席者：全職員

○ユニット会議

開催：月1回

ユニットごとの利用者のサービス内容の状況把握。業務内容の点検と問題点の改善等。

出席者：各ユニット職員

○地域運営推進会議 年6回（隔月）

- ・地域との連携、地域づくりをはかることを目的に開催
- ・活動状況の報告要望・助言を受ける
- 出席者：利用者・ご家族代表・地域の方・行政・包括支援センター・ホーム長

【委員会】

○防災対策委員会

年2回（法人主催）

活動計画作成と実施及び実施記録の作成。

出席者：防災管理者防災火災担当、火元責任者

○危機管理委員会（安全対策委員会・苦情解決対応委員会）

開催：月1回

- ・活動計画作成と実施。活動報告書作成。
- ・年2回の安全対策に関する施設内研修の実施。毎月の事故・ヒヤリハットの集計・分析苦情や不満に対する検討と対策。

出席者：法人との連携 ホーム長 主任 介護職員

○ケア向上委員会（職員教育研修）

（個別ケアプラン担当者会議）

開催：月1回

- ・活動計画作成と実施。活動報告書作成。
- ・現状把握と課題に対応する改善策の検討など。
- ・職員教育の活動計画作成と実施。
- ・活動報告書作成。

- ・各入居者のケアプランの検討と作成

出席者：ホーム長 主任 担当職員

○環境整備委員会・行事及びボランティア担当委員会

開催：年6回（隔月）

- ・活動計画作成と実施。活動報告書作成。
- ・ホーム内の環境整備・美化・点検。
- ・活動計画作成と実施。
- ・活動報告書作成。
- ・地域交流プログラムの検討
- ・ボランティアの受け入れ態勢と支援計画。

出席者：主任 担当職員

【研修計画】

- * 接遇・マナー研修・4/16
- * 事故発生予防・再発防止等、安全対策に関する研修・5/21
- * 非常災害時の対応に関する研修・6/18
- * 食中毒の発生予防および蔓延の防止に関する研修・7/16
- * プライバシー保護に関する研修・8/20
- * 認知症及び認知症ケアに関する研修9/17
- * 法令順守に関する研修・10/15
- * 感染症の発生予防および蔓延の防止に関する研修・11/19
- * 緊急時対応に関する研修・12/17
- * 倫理に関する研修・R8.1/21
- * 虐待防止・身体拘束排除に関する研修、人権啓発推進研修・2/18
- * 医療、看取りに関する研修・3/18
- * 防災研修・毎月

上記以外に、法人での合同研修や各職員に応じた外部研修を計画します。

【年間行事予定】

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 4 月 お花見（家族会） | 10 月 だんじり祭り・運動会 |
| 5 月 バーベキュー | 11 月 文化の日、七五三 |
| 6 月 夜店、家族会 | 12 月 クリスマス（ケーキ作り） |
| 7 月 セツ（短冊作り） | 1 月 お正月・十日戎 |
| 8 月 盆踊り、納涼祭（屋台） | 2 月 節分（豆まき） |
| 9 月 敬老の日（ボランティア交流会） | 3 月 ひな祭り |

【家族会】 3回/年

【グループホームボランティア交流会】 2回/年

【A／Bユニット交流会】 カラオケ

【季節行事】 ひな祭り、バーベキュー、敬老会、クリスマス会等

【お誕生日会】 利用者の誕生日に合わせて開催

【地域行事への参加】

- ・ 地域との交流（地域清掃、資源ゴミ回収）
- ・ 広報誌発行 年4回

【講習会 研修会】

- ・ 地域向け講習会（認知症理解の為に講習、認知症サポーター講座等）